

テーマ

自社開発の自動車積載補助器具の現場導入による自動車修理受注拡大

# 千葉県自動車整備商工組合 組合員企業

## 株式会社吉井自動車工業

本会では、「中小企業新事業活動促進法」に基づく中小企業者の「経営革新」への挑戦、取り組みを支援しています。

このコーナーでは、本会の会員組合の中から、自社の創意と熱意が込められた「経営革新計画」の策定にチャレンジし、千葉県知事から承認された企業事例をご紹介します。

### 経営革新計画とは？

「経営革新計画」とは、「中小企業新事業活動促進法」に基づき、中小企業者が作成する、新商品の開発や新たなサービス展開などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年から5年の「ビジネスプラン」のことです。この計画を千葉県に申請して承認を受けると、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、特許関係料金減免の他、ちば中小企業元気づくり助成事業（市場開拓助成／新商品・新技術・特産品等開発助成）等の対象となります。

### 申請のし方やしど？

当社は昭和43年に個人企業「吉井鍍金塗装

工業」として創業しました。昭和45年に「有限会社吉井鍍金塗装工業」として法人化し、その後は株式会社への組織改編と事業拡張等に積極的に取り組み、現在、自動車販売、車検・整備・板金・塗装、レンタカー事業等自動車関係の事業を幅広く展開しています。今回の新たな取り組みで更なる経営向上を図りたいと考え、経営革新計画の申請に至りました。

### テーマ及び内容は？

#### 1. テーマ

『自社開発の自動車積載補助器具の現場導入による自動車修理受注拡大』

#### 2. 計画期間

▽平成24年4月～平成27年3月（3年計画）

#### 3. 内容

40年以上に及ぶ事業経歴で培った鍍金加工の技術を活かして当社が独自に開発した、現場での実用性に長けた、自力走行が不能な事故車である自動車積載補助器具（独自開発のトレッカー）を自動車の搬送現場に導入することで、これまでの自動車修理受注のチャンスロス解消する計画です。従来品トレッカー

が現場で全くと言ってよいほど使用されない原因を商品タイプごとに整理、把握し、試行錯誤を繰り返して実用化の目途を立てました。

### 新たな取り組みの特徴は？

当社は、足回りの損壊（タイヤの脱落、車軸の変形など）により、自力走行が不能な事故車「不動車」修理の能力を充分に有しているにもかかわらず、実用的なトレッカーを所有していないために、多くの発注を断ってしまう結果となっていました。

そこで当社は、このチャンスロスを解消するため、市販品の欠点を解消したトレッカーを独自に開発することとしました。具体的には次の工夫を施しています。

#### ① トレッカーの形状

ほとんどの車種を載せられ、かつ、ウインチでの引き上げ作業中にも不動車の車輪が滑り落ちることのない高い安定度を保てる汎用性の高い形状とするため、半径、曲がり具合、鍍金の幅の調整に注力しました。

#### ② トレーと補助輪との接続部の溶接強化等

自動車の重量負荷に耐え、かつ、ウインチ



▲ 当社自作トレッカー  
(事故車搬送時、積載車で搬送する際に非常に便利)

での引き上げ作業時にかかる牽引力に耐えるよう、トレーと補助輪との接続部の溶接を強化しました。併せて、トレッカーの車輪を可変方向タイプとすることで、方向転換をできるようにしました。

③チューブ式でない車輪の採用等  
補助輪のエア抜けに対応するため、チューブ式でない車輪(ゴム樹脂の塊)を採用しました。また、補助輪の半径を従来品の2倍以上とすることで、地面に段差のある場所でも移動しやすくしました。補助輪の半径を大きくすることで、より大きな段差に乗り上げられるようになります。

不動車搬送現場で実用できるようにするため、試行錯誤を繰り返して、今般、当社の独自トレッカーを現場に導入できる目処が立ちました。約1年間に及ぶ現場試用で一度も不具合を生じていませんので、安全性も実証できていると考えています。独自トレッカーの現場導入により、当社は不動車修理におけるこれまでのチャンスを解消することができ

ます。  
(不動車積載補助器具)

## 今後の事業展開は？

本計画を社内に浸透させることで受注件数を拡大に向けて士気を高めます。

また、自動車保険会社等に当社の取り組みをアピールするなどして不動車修理の受注件数を拡大を進めます。自動車保険会社は、不動車の修理を依頼できる自動車修理業者を探し求めている(レッカー車も実用に耐えるトレッカーも所有していない修理業者が多いため、不動車の修理は請けてもらえない。)ので、当社の取り組みは自動車保険会社のニーズに合致します。

このため、自動車保険会社を対象として積極的な販売促進活動を展開することで、確実に不動車の修理を獲得できます。

当社独自トレッカーについて意匠権を取得して開発利益の確保に努めます。

## 社長さんの一言

レッカー車が無いとロードサービス会社では無いという事を様々な所で言われてきました。そのような中で当社は資金的にも12百万のレッカー車を購入する余裕が無く、いかにして大破の車両を積載車で搬送出来るかということを考えていました。

市販の補助器具を何度か購入しましたが、数回使用しては壊れていたので、自作しながら改良をして現在の形になりました。

今回、経営革新計画の承認を受けたことで、当社のこれからの事業計画について整理することもできました。

当事業計画の目標達成ができるように、日々研鑽を積み、皆様から必要とされる企業であり続けることを目指します。今後ますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 中央会から

◎経営革新計画の承認を受けることにより企業の信用力が向上するとともに、経営目標の明確化や社員の意識変革につながる事が期待されます。

変化の激しい経済社会に対応できる「筋肉質な企業」になるためのきっかけに、経営革新支援制度を是非ご活用下さい。

経営革新に係るご相談は、本会経営支援部までお願いいたします。

(043-306-3200)



## 企業プロフィール

団体名：千葉県自動車整備商工組合  
 企業名：株式会社吉井自動車工業  
 代表者：吉井 康雄  
 所在地：千葉市若葉区若松町2217-4  
 電話番号：043-231-0201  
 資本金：1,000千円  
 従業員数：15名  
 業種：自動車整備事業  
 E-mail：info@yoshii-j.com  
 URL：http://www.yoshii-j.com/  
 承認年月日：平成24年3月29日  
 支援機関：千葉県中小企業団体中央会